

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ・富里1 遺跡発掘調査
- ・SUP体験会を開催
- ・児童生徒「学習・生活・運動習慣」向上運動啓発標語入選作品決定
- ・情報モラル教室開催
- ・平成28年度成人式について
- ・図書室だより
- ・集まりンピック開催のお知らせ
- ・放課後子ども教室活動紹介

富里1 遺跡発掘調査で貴重な成果続々と！

6月から日より7月21日までの予定期間で始まった町上下水道整備事業に伴う遺跡発掘調査は、延長約40m、幅4mの約160㎡と小規模な調査面積ですが、貴重な発掘成果が見えてきています。

古くは約6,000年前の縄文時代早期から明治時代に至るまでの先人たちの生活の跡が見つかっています。

特に今から約340年前の江戸時代の初めころの北海道の一大事件であったシャクシャインの戦い(1669年)の時期の大きなチセ(家)跡が見つかり、囲炉裏跡や柱跡を調査しました。古文書でも厚真において2度にわたる松前藩との抗争が記録されており、この戦いに巻き込まれた人々の歴史の一端が見えてきました。

また、今から約2,500年前の縄文時代の終わりごろの地層からはシカやサケの骨を伴う16か所のたき火跡などのほか、函館方面で作られた土器や道東遠軽町からの黒曜石など、極めて多くの出土品が発掘されました。

当初の予想をはるかに上回り、全道からも注目されるような豊かで活発な富里地区の先人たちの歴史が土の中から見えてきています。



▲今から約340年前のチセ(家)の跡
中央の囲炉裏跡とその両側に並ぶ柱跡が見つかりました。

SUP (スタンドアップパドルボード) 体験会を開催 ☆7月9日

7月9日(土)現在世界中で人気急上昇中のSUP(スタンドアップパドルボード)の体験会が北海道スタンドアップパドル協会代表の岸浩明さんを講師にお迎えし、教育委員会の主催により町内某所で開催されました。SUPは浮力の強い大型のサーフボードに立ちあがって水上を散歩する新しいウォータースポーツで、美しい自然を日常とは違う視点で触れ合うことができるほか、体幹を鍛えるフィットネス効果もあります。また、子どもから高齢者まで楽しめる生涯スポーツとしての可能性も秘めています。自治体としては道内初となった体験会に13名の方が参加しました。参加者は、はじめか恐る恐るボードに乗ったものの、開始5分ほどです



ぐにボードの上に立ちあがり、普段は体験できない水上散歩を思い思いに楽しんでいました。

参加者からは「思っていたより安全に楽しめるし、すごく気持ちいい。」「70歳でも楽しめました!」「こんな体験が厚真町でできるなんて素敵。」「体幹に効いてるのがわかる。」「ぜひまたやりたいし続けたい。」「道具がほしい。」といった感想が聞かれました。天候にも恵まれ約4時間の体験時間はあっという間に過ぎ、厚真町の新たな魅力として今後の発展が期待されます。

向上運動啓発標語 入選作品発表

児童生徒の「学習・生活・運動習慣」向上運動の取組の一つとして、昨年から子どもたちから啓発標語を募集しています。今年も、小学4年生から中学3年生までの、小学生115人、中学生79人から応募がありました。厳正な審査の結果、次の標語が啓発標語として採用され、啓発ポスターや葉、平成29年度のマナビィカレンダーに掲載されます。

◎ポスター部門

(敬称略)

朝ごはん しっかり食べて 出発だ	厚真中央小	4年	鈴木 克実
ノーゲーム 家族の団らん みな笑顔	厚南中	1年	大藏 芽瑠
メディアより 相手と対話を 楽しもう	厚真中	2年	猪師 歩夢



◎^{しおり}葉部門

見てごらん 本の世界は 楽しいよ	上厚真小	5年	張石 夏帆
自分から パソコン閉じて 本開こう	厚南中	3年	長門 実空

◎マナビィカレンダー掲載標語 (平成29年度)

掲載月	標語	学校名	学年	氏名
5月	朝ごはん 心も体も 健康に	厚南中	3年	兼本 海音
6月	ゲームより 家族みんなと 話そうよ	厚真中央小	6年	酒井 実咲
7月	ノーゲームデー 家族が笑顔の 時間だよ	上厚真小	5年	長尾 愛琉
8月	「もうやめる」 その一言は 何回目?	厚南中	3年	清野 綾花
9月	お手伝い 積極的に 自分から	厚真中央小	5年	江川 京珠
10月	家族との 関わり作ろう ノーゲーム	厚真中	2年	柿崎 拓夢
11月	ノーゲーム 家族の団らん 大切に	厚南中	3年	兼本 海音
12月	思いはね メールで言っても 伝わらない	厚真中央小	5年	西 美悠
1月	毎日の 元気のもと 朝ごはん	上厚真小	4年	濱島 悠希
2月	スマホより 人との会話 大切に	厚真中	3年	田居 遥菜
3月	夜ふかして 君の充電 大丈夫?	厚真中央小	5年	中島 藍音
4月	依存症 なってからでは もうおそい	厚南中	2年	藤江 憲汰

情報モラル教室が開催されました

6月24日(金)、厚真中央小学校で5・6年生を対象に、情報モラル教室が行われました。講師は、「子どもとメディア北海道」事務局長である中谷通恵先生です。情報モラル教室では、中谷先生から、ネットでの友達とのやりとりは難しく、「会って話す」に比べて1%も伝わらないことや、ネットで必要な力は、①落ち着いて書ける、話せる力②相手に伝わる言葉を使う力③ネットでの真実の伝わりづらさをしていないこと。など、そして、小中学生のうち、この力をしっかり身につける時などの話がありました。「やめられない病になぜなるの?」などのお話もあり、子どもたちはしっかり講師の話に耳を傾けていました。参加した子どもからは「子どものうちは、なぜ電子メディアを持つてはいけないかよく分かった。」という感想もありました。中谷先生による情報モラル教室は、ほかの小中学校でも行われます。是非、保護者の方も一緒に聞いてみませんか。



秋季自治会対抗パークゴルフ大会

教育委員会では、秋の自治会対抗ナイターパークゴルフ大会を開催します。

- と き 9月8日【木】午後6時から開会式
 ところ 新町町民パークゴルフ場
 参加料 無料
 その他 チーム編成等の詳細については、教育委員会へお問い合わせください。
 締切り 8月29日【月】
 申込み 教育委員会社会教育グループ
 ☎27-3775
 (スポーツセンター)



6月定例教育委員会

6月29日に開催された定例教育委員会の主な会議内容についてお知らせします。

- ◆報告事項
 第1回厚真町学校運営協議会設立準備委員会についてなど(13件)
 ◆議案
 平成28年度厚真町育英資金の貸付けについて(1件)
 ◆協議事項
 厚真町教育委員会の活動状況に関する点検・評価について(1件)
 ★問合せ 教育委員会 学校教育グループ
 ☎27-2494

平成28年度成人式

平成28年度の厚真町成人式を次のとおり開催します。なお対象の方には11月に案内を送付します。

- と き 平成29年1月8日【日】
 午前11時から
 ところ 厚真町総合福祉センター 大集会室
 対象 平成8年4月2日から平成9年4月1日の間に出生し、本町に住民票を置いている方及び本人が町外へ転出していても、保護者などが本町に在住している方
 問合せ 教育委員会 社会教育グループ
 ☎27-2495

出前講座を利用しませんか？

教育委員会では、学びたい講座を選んで地域の生活会館などで受講できる出前講座を行っています。多くの皆さんが参加できるよう厚真町の行政の状況や、福祉サービス講座、各種文化教室、各種スポーツ教室などの様々な講座を用意しています。お気軽にお問い合わせください。
 ※5名以上のグループでのお申込みとなります。

- ◆問合せ 教育委員会社会教育グループ
 ☎27-2495



第16回集まりンピック ～厚真町120年記念大会～

今年の集まりンピックは、厚真町120年記念大会♪借り物競争やチャレンジ・ザ・ギネスなど伝統の自治会対抗競技を始め、お子さんから高齢者まで、楽しく参加できる競技が盛りだくさんです(^O^)!

自治会参加特典のお肉セットのほか、一般来場者の方も厚真産の美味しいお肉をご賞味いただける売店コーナーなどを開設予定です。ご近所・ご友人などお誘い合わせの上、ぜひご参加ください!

- と き 8月21日【日】午前9時00分から
 ところ かしわ公園野球場(雨天時はスタードームで開催)
 競技 ①生み出せ! ファインプレー♪(一般男女)
 ②120年記念借り物競争(小学生低学年)
 ③ムカデ大レース in 厚真(一般男女)
 ④どうぶつ合わせ(幼児&シルバー)
 ⑤ダービー(一般男女)
 ⑥三段綱引き(小学生以上)
 ⑦120年記念チャレンジ・ザ・ギネス(自由)
 ⑧〇×ゲーム(全員参加)
 ※お昼休み:ONちゃんダンスタイムなど
 ⑨自治会対抗フープルー(一般男女)
 ⑩究極の選択(シルバー)
 ⑪玉入れ“GOLDEN”(一般男女)
 ⑫出前一丁!(小学生)
 ⑬混合リレー(年代別男女)

問合せ 教育委員会社会教育グループ ☎27-3775(スポーツセンター)



図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

第62回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

小学校低学年の部

ボタンちゃん / 小川洋子作
ひみつのきもちぎんこう / ふじもとみさと作
みずたまのたび / アンヌ・クロザ作
アリとくらすむし / 島田たく写真・文

小学校中学年の部

二日月 / いたうみく作
さかさ町 / アンドリュース作
木のすきなケイトさん / ホプキンス文
コロッケ先生の情熱！古紙リサイクル授業
/ 中村文人作



小学校高学年の部

茶畑のジャヤ / 中川なをみ作
ワンダー / パラシオ作
ここで土になる / 大西暢夫著
大村智ものがたり / 馬場錬成著

中学校の部

ABC！曙第二中学校放送部 / 市川朔久子著
白いイルカの浜辺 / ルイス作
生きる / 森越智子作

高等学校の部

タスキメシ / 額賀濤著
ハーレムの闘う本屋 / ネルソン著
シンドラーに救われた少年 / レイソン著



夏休み企画展示のお知らせ



青少年センターで「世界の昆虫展」が開催されるのに合わせて、絵本や本で昆虫が題材になっているものを集めて展示しています。夏休みということでいつもより張り切った展示になるように工夫いたしましたので、「世界の昆虫展」をご覧になった後は、ぜひ図書室へもお立ち寄りください。

青少年センターからのお知らせ

～天体観望会「土星・火星をみよう」～

8月の始め、土星・火星は夏の代表的な星座さそり座付近で観察できます。

ぜひこの機会に天体望遠鏡で実際に観察してみませんか。

とき 8月3日(水)
午後7時から午後8時30分
※悪天候の場合は8月4日に延期、4日も悪天候の場合は、5日に延期します。

ところ 青少年センター天文台

申込み 8月2日午後5時までに社会教育グループ(☎27-2495)まで電話でお申込みください。

～夜間プラネタリウム投映会～ 「夏の星空と星座」

晴天の場合は引き続き天文台で実際に星を観察致しますのでぜひご参加下さい。

とき 8月12日(金) 午後6時30分
ところ 青少年センター2階プラネタリウム室・天文台

～ATTENTION!～

※天体観望会・夜間プラネタリウム投映会は夜間開催のため、小・中学生のみでの参加の場合は、保護者の同伴もしくは送迎が必要です。



新着図書紹介



ここで紹介した以外にも新着図書がありますので、ぜひ図書室までお越しください。

<p>一般書</p> <p>『遊園地に行こう！』 真保裕一/著</p>  <p>歴史ある遊園地に就職した北浦君を指導してくれたのは、魔女と呼ばれる人でした。新人の仕事奮闘記に発火事件もからむ、遊園地のようなにぎやかな小説です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 天下人の茶 伊東潤/著 虚栄 久坂部羊/著 縁は異なるもの 松井今朝子/著 特捜部Q知りすぎたマルコ オールスン/著 	<p>児童書</p> <p>『親子でできる たのしい科学実験』 ヤング/監修</p>  <p>ナショジオ式自由研究として、授業ではやらないようなダイナミックな実験からじっくり観察するものまで58回の科学実験を紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> アンティークシオンの小さなきせき 茂市久美子/作 理科室の日曜日 村上しいこ/作 いばりんぼうのカエルくん こわがりのガマくん 松橋利光/著
<p>実用書</p> <p>『伊勢の神様に認められた しいたけの逆襲』 野呂純也/著</p>  <p>ビンの中身は、もうちょっと食べたいくらいがちょうどいい。出来上がりを待つ時間を有効活用。色々な工夫でしいたけのヒット商品を生み出す秘訣を紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 岡崎慎司はなぜプレミアで成功したのか サッカーマガジン/編 正しい肉食 熊谷 修/著 “最強”の結果を生み出す「負けない心」の作り方 栄 和人/著 	<p>絵本</p> <p>『ペンぎんたいそう』 斉藤 槇/さく</p>  <p>いきをすって、はいて、くびをのばして、おなかにくっつけて、てをばたばたさせてペンぎんのぼーず！えほんのペンぎんといっしょに、たいそうしよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> かえってきたクレヨン ジェファーズ/え あそぼう！むしのもり タダサトシ/作 ぞうきばやしのすもうたいかい 広野多珂子/作 ジュウオウジャーかぞく のぶみ/さく

～図書室からのお知らせ～

■8月の休館日

11日(木) 山の日

■青少年センター図書室開館時間

午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)
午前9時から午後7時(火・木)

■厚南会館図書室

午前9時から午後5時(月～日)
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

■8月の移動図書

上厚真小学校
19、26日【金】
午前10時35分～50分

ともいき荘

17日【水】 午後2時00分～2時30分

■絵本の読み聞かせ おはなしのびっ子

場所：青少年センター 絵本コーナー
25日【木】 午前10時30分～11時

☆放課後子ども教室☆

あっという間の1学期でした。初々しかった1年生もすっかり放課後教室の活動になじみ、やんちゃな顔をのぞかせ始めています。子どもたちにとっては待ちに待った夏休み。楽しみにしている予定について話を聞く機会も増えました。北海道の短い夏を満喫してほしいと思います（宿題も忘れずに！）

6月前半は雨の日が多く、外で遊べる時間も少なかったですが、6月後半から7月にかけては良いお天気が続き、気温も高い外遊び日和な時間を過ごすことができました。6月のおやつづくりプログラムでは、ヨモギを混ぜた白玉粉を丸めてお団子をつくりました。できあがったお団子にはきな粉をかけていただきます！ふんわりヨモギの香りがしてとても美味しかったです。最後はお皿に残ったきな粉を、隅から隅までペロリと平らげました。口の周りをきな粉だらけにして笑う子どもたちの姿に、おもわず私たちも笑ってしまいました。6月後半のプログラムでは、ほかに大ラクガキ大会や放課後すべしやる運動会を行いました。普段、自由時間に絵を描いて遊ぶ子どもたちの様子を見ていて、大きな紙いっぱい、思う存分、絵を描いて遊べたら楽しいだろうなと思いました。最大10枚の模造紙をつなぎ合わせて開催したラクガキ大会。一人の子が描いた絵に、隣の子が新たなパーツを書き足すなど、遊びの輪が広がっていくところがとても面白かったです。放課後すべしやる運動会では、借り人競争や障害物リレー、パン食い競争ならぬお菓子食い競争などのゲームを競技とし、放課後教室オリジナルの運動会を行いました。中央小の活動日では、この春、新たに社会教育主事として赴任された小田島美雪さんが、プログラムを企画してくれました。勝って喜び、負けて悔しがる姿もありましたが、こうした心の揺れ動きが子どもたちの成長につながっていくと思います。

7月のプログラムでは、五感を使って遊ぶ忍者修行ごっこや、毎年恒例となっている水でっぽう合戦を行いました。忍者修行は、よく見る・聞くチカラを鍛えゲームや、食べられる木の実（クワの実）を探すなどを忍者の修行に見立てています。水鉄砲合戦は夏の恒例行事。夏の日差しの中の水遊びは、とても楽しかったです。



7月9日（土）に放課後特別教室「あつまっ子ふるさと体験教室」を開催しました。とまこまい広域農協青年部、商工会青年部など地域の方にご協力をいただいて、開催している特別教室も今年で4年目を迎えました。今年度最初の活動は、昨年の秋に収穫したお米を使った棒巻き米粉パンづくりとハスカップ狩りです。米粉パンは生地から自分たちでつくりました。焼き立てのパンのいい匂い。もちっとしっかりしたパンに仕上がりました。ハスカップ狩りは土居ハスカップ農園さんにお邪魔しました。ハスカップのとり方を土居さんから教わり、自分好みのハスカップ探しに出発！おうちの人へのおみやげにすると喜んで帰っていく姿が微笑ましかったです。7月28日（木）には今年もともいきの里夏祭り（本郷）で子どもたちがつくるお店『あつまっ子カフェ』がオープン予定です。厚真産のお米やハスカップを活用した商品をお届けします。こうした地域の人たちと子どもたちの関わりを、これからもたくさんつくっていきたいと思います。

